

平成28年度 第67回 群馬県サッカー総合選手権大会開催について

1. エントリーについて 注意：各チームとも棄権することの無いように、十分準備して参加してください。

別紙エントリー用紙、または、群馬県サッカー協会ホームページからエントリー用紙をダウンロードし、

<http://www.gunma-fa.com/1syu/taikai/index.htm> 必要事項をすべて記入の上、下記県総合選手権事務局宛に提出する。

期 日：11月19日(土)までに
提出先： Eメール kanashima-noriyuki@gunma-fa.com
連絡問合せ 携帯 090-2660-9327

☆グランド確保のお願い

下記日程に合わせ、グランドをお持ちのチーム及び市町村等の公営グランドが借用できるチームは事前に手配し、エントリー用紙提出時に、御連絡ください。(抽選の結果で使用しないグランドもありますがご了承下さい)

特に、1、2回戦は、多くのグランドが必要ですので御協力をお願い致します。

尚、グランド確保チームについては、試合会場、開始時間について優先的に配慮します。

日程：12月4日、11日、18日、1月15日、22日、29日、2月5日、12日(決勝戦)を予定

参加チーム数により日程は変わります。また冬場の為、降雪時は順延となることがあります。

2. 大会参加料

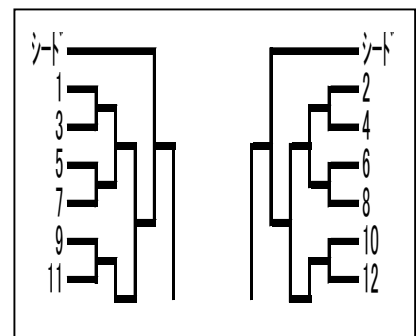
参加料については、下記銀行口座に振り込むものとする。(銀行振り込み順にトーナメントの組み合わせをします)

本年度登録チームで、参加を希望するチームは、参加料は、1チーム13,000円です。1種登録している大学連盟、専門学連盟等所属チームは、16,000円とします。(消費税の関係で値上げしました。次に消費税が上がった場合には値上げしません。)

本年度、登録していないチームで、参加を希望するチームは(財)日本サッカー協会web登録サイトにて登録をし、規定の登録料を支払いした後、大会参加料を下記銀行口座へ振り込んでください。

(例)

期 日：11月18日(金)までに
振込先：群馬銀行 県庁支店 普通 0579418
(一社)群馬県サッカー協会 会長 針谷 章
※振込にあたっては、チーム登録番号を入れてからチーム名を記入すること。
(個人名不要)
※振込指定日までに振込が完了されないチームの出場は認めません。



3. 大会組み合わせ及び、会議開催について

組み合わせ抽選は、銀行振り込み順に行います。会場、時間は大会事務局にて振り分けます。

1、2回戦を12月4日、11日、に行う予定ですので、日程調整しておいて下さい!

会 議 期 日：平成28年11月27日(日曜日)
時 間：14:00~16:00
会 場：群馬県公社総合ビル 1F 東研修室
議 題：①組み合わせ表の配布、会場、開始時間の決定
②大会要項、競技規則等の説明
③その他連絡事項

※大会運営についての重要な連絡ありますので、各チーム必ず出席して下さい(責任を持てる方であれば代理可)

第67回群馬県サッカー総合選手権大会要項

1. 名 称 第67回群馬県サッカー総合選手権大会
2. 主 催 (公社)群馬県サッカー協会
3. 主 管 群馬県社会人サッカー連盟
4. 協 賛 (株)モルテン
5. 開催期日 2016年12月4日～2017年2月12日
6. 競技会場 群馬県立敷島公園サッカー場、榛名中央グラウンド、群馬高専、上武大学、大胡総合運動公園、高崎根小屋グラウンド他、敷島公園陸上補助グラウンド他
7. 参加資格

(公社)群馬県サッカー協会に登録し、かつ群馬県社会人サッカー連盟登録チームであること。
ただし、日本サッカー協会及び群馬県サッカー協会に登録しているチームであれば、所定の参加料を納めれば参加を認める。

- (1)出場選手は、エントリーしたチームに登録してあり、そのチームの選手証を持っていること。(大会期間中の選手の追加、移籍は認めない。エントリー変更は1回戦が始まる前日まで認める。ただし、シードチームは出場試合の1週間前までは認める。)
 - (2)日本籍チームは、外国人を5名までエントリーできるが、試合出場は3名までとする。
8. 試合方法

- (1)試合時間は70分間(決勝、準決勝、準々決勝は90分間)インターバル10分(15分)とし、決勝戦を除き延長戦は行わず、PK方式により勝敗を決定する。決勝戦については、20分間の延長戦を行い、延長戦でも決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。

9. 競技内容

- (1)2016/2017年(財)日本サッカー協会競技規則により実施する。
- (2)1チームの選手登録は28名までとする。1試合のエントリーは18名とし、試合のメンバー表は、エントリー用紙に先発選手は1～11、(GK:1、以降DF、MF、FWの順に11まで)、サブの選手は12～18を記入し、試合開始30分前までに会場役員に2部(大会役員用と相手チーム用)を選手証と一緒に提出する。試合中の交替は5名とする。メンバー表を提出する際に試合球も提出する。(準決勝以降は必要ない。)

準決勝からは、マッチコーディネイトミーティングを行うので、90分間までに2部提出。

- (3)交代要員は、ベンチ入り時に、フィールドプレイヤーと識別するために、ビブスを着用すること。ベンチ入りするスタッフも交代要員、フィールドプレイヤーと識別できるようにする。
- (4)ベンチ入りできるスタッフは5名とする。メンバー表に○印するか、氏名を記入すること。
- (5)退場を命じられた選手は、本大会及び直近の公式戦1試合に自動的に出場することができない。その後の処置については、県総合選手権大会規律委員会で決定する。また、退場を命じられた選手は、その試合中はグラウンド外へ退き、試合に干渉しないこと。
- (6)大会期間中に累積警告が2回になった選手は、次の1試合の出場を停止する。
- (7)審判について

①1～4回戦の主審は、原則として(公社)群馬県サッカー協会審判委員会より派遣とするが、チームの帯同審判員へ依頼することもある。(帯同審判員とは有資格者とする。)

②副審担当者は、担当試合キック時間の30分前には、主審及び会場役員のところ集合する。

1会場4試合の場合は、第1試合は、第2試合の両チームから1名ずつ。

第2試合は、第1試合の両チームから1名ずつ。

第3、4試合も同様に、前後の試合の両チームから1名ずつ。

1 会場 3 試合の場合は 第 1 試合は、第 2 試合の(組合せ番号が小さいチーム)から 2 名
第 2 試合は、第 3 試合の両チームから 1 名ずつ。
第 3 試合は、第 2 試合の(組合せ順の番号が大きいチーム)から 2 名
スムーズな大会運営のため、各チーム帯同審判の方の積極的な協力をお願いします。

③シードチームが出場試合からは、主審と副審を、(公社)群馬県サッカー協会審判委員会より派遣する。

④準決勝以降の主審・副審と第 4 の審判は、(公社)群馬県サッカー協会審判委員会より派遣する。

⑤準決勝戦及び決勝戦は、試合開始 70 分前にマッチコーディネイトミーティングを行う。

10. 表彰

(1)優勝チームには優勝旗及び賞状を授与する。

(2)準優勝チームには賞状及びトロフィーを授与する。

(3)3 位チームには賞状及びトロフィーを授与する。

11 保険

(1)主催者は、参加者の負傷、疾病の一切責任を負わない。なお、スポーツ傷害保険に加入すること推奨する。

12 その他

(1)優勝チームは次年度『全国社会人サッカー大会関東予選(以下関東予選)』に出場する義務を負う。

(2)ただし、他連盟加盟チームは、関東予選の出場権がないので、優勝チームが他連盟加盟チームの場合は、社会人連盟において、代表決定方法を再度検討する。

(3)前年度 3 位までの 3 チームはシードする。(ただし、エントリーチームが 6 4 チーム以上の場合、前年度ベスト 8 チームをシードする。)シードチームが不足する場合は、群馬リーグ 1 部の順位により決定する。他の出場チームについては、抽選により組み合わせを行い、優勝(関東予選出場)チームを決定する。

今年度シードチームは、tonan 前橋サテライト、O.F.C、FC JOBU の 3 チーム。

(4)上位リーグ参加チームが群馬県サッカーリーグに降格した場合は、その決定時期がエントリー終了後であった場合には、降格決定後にエントリーを認める。その場合には、決勝戦を新たに設け、それまでの決勝を準決勝に、準決勝を準々決勝とする。

(5)また、総合選手権優勝チームには、天皇杯群馬代表を決定する、会長杯<チャンピオンシップ(仮称)>に出場する義務を負う。